

# コンクリートと補強材の付着定着挙動と構成則の利用研究委員会

## 第5回 全体委員会議事録

日 時：2010年3月30日（火）19:30～21:00

場 所：JCI会議室

出席者：島委員長，金久保幹事，内田，角，栂山，佐藤，八十島，渡辺（健）の各委員

資料

5-0：第5回全体委員会議事次第

5-1：第4回全体委員会議事録（案）

5-2：WG構成

5-3：研究委員会用活動報告

5-4：第1回WG1議事録（案）

5-5：WG1検討事項

5-6：第1回WG3議事録（案）

5-7：第2回WG3議事次第

議事

### 1. 前回議事録の確認（資料5-1，5-2）

前回議事録の確認が行われ，了承された。各WGのメンバー構成において，WG1に佐藤委員と八十島委員を追加修正した。

### 2. 研究委員会報告について（資料5-3）

島委員長から，3/1に行われた研究委員会（親委員会）での本委員会の活動報告が紹介された。研究委員会では特に議論された事項はなく，本委員会の継続が認められたが，用語の使い方や表現方法には注意が必要であることが報告された。

### 3. WG活動報告（資料5-4～5-7）

各WGの活動内容が紹介され，検討事項についてフリーディスカッションが行われた。

#### 【WG1：基本WG】

- ・  $\tau-s$  関係を主とした付着に関する既往の文献の整理，指針と規基準の整理，感度解析，教科書の調査，被害事例の紹介を行う。
- ・ RCの教科書での付着の取扱いについて，大学教員の委員が手元にある教科書（国内と海外）を対象として調査して頂くことをお願いした。
- ・ FEM解析における付着の取扱いの整理は，WG3で行って頂きたいとの意向である。

#### 【WG3：FEM部材WG】

- ・ 一軸引張付着試験の再現性，構造解析とベンチマーク，過去の構造部材解析の整理を行う。
- ・ 一軸引張付着試験には，島委員長および金久保幹事の行った実験データが利用可能であり，実験結果のデジタルデータを渡辺（健）委員に送信する。

- ・ RC 解析における付着の取扱いの整理を実施するかどうかは、今後の検討課題とする。

#### 4. 今後の活動予定

各 WG の内容を踏まえ、これからの活動内容についてフリーディスカッションが行われた。

- ・  $\tau$ -s 関係は、これまで直交方向、鉄筋位置、拘束効果などを考慮せず一次元で扱っているが、種々の構造因子を考慮した二次元または三次元の構成式とすべきではないか。
- ・ 本委員会の目標のひとつは、付着割裂破壊の RC 部材を FEM 解析で解くこととする。
- ・ FEM 解析の付着の取扱いに関する歴史、問題点、文献を整理する WG は今後の検討とする。

#### 5. 次回委員会

2010 年 5 月頃に各 WG 会合を行い、7 月後半（月、木曜日以外）に全体委員会を行う。メールにて日程調整する。